

## 宮古島市内の感染拡大防止について

先週 12 日には、沖縄県の蔓延防止対策重点地区に指定されたことを受け、市民の皆様にも感染対策の徹底をお願いしましたが、宮古島市においては、連日複数名の感染症陽性者が確認され、感染状況が急速に拡大傾向にあり、昨日県立宮古病院長も医療体制の緊迫した状況について会見がありました。宮古島市でも、市民の皆様にも改めて感染対策の徹底を強くお願いしたいと思います。

沖縄県の情報によりますと、宮古島市では飲食業や接客業を中心に 17 日以降 3 日間で 33 名の陽性者が確認されています。クラスターについては、まだ調査中との事ですが、陽性者が確認された事業所におかれましては、保健所の疫学調査へご協力頂き、濃厚接触者と特定された方、または症状のある方等は休業をする等、感染拡大を防止するためご協力を宜しくお願いします。

また、現在沖縄県内全市町村の飲食店舗に営業時間は夜 8 時まで、酒類の提供は午後 7 時までの時間短縮要請がでています。事業所の皆様には改めて営業時間短縮へのご協力を強くお願いします。

市の 1 週間あたりの陽性者数は 19 日現在で 50 名となり、人口 10 万人あたり 90.02 人の非常に高い数値となっています。県全体の 1 週間の陽性者数は人口 10 万人あたり 54.12 人であり、蔓延防止重点地域に指定された県全体の感染者状況を大きく上回っています。現在、宮古島市は蔓延防止対策重点措置の対象区域には指定されていませんが、大変厳しい状況であり、市民の皆様も、感染対策の徹底と不要不急の外出や 8 時以降の外出自粛への協力、島外への往来の自粛への協力をお願いします。

また、飲食を介した友人同士や家庭内感染の兆候も見られることから友人等をはじめ、職場や地域における飲食等については自粛するなど感染防止にご協力をお願いします。

特に、高齢者と同居されている家族や高齢者施設等の介護従事者の方につきましては、島外から渡航される方と接触される場合は、感染対策を徹底し細心の注意をして頂くようお願いいたします。また、発熱や風邪症状等がありましたら出勤を控え、早めの検査を受けて頂くようお願いいたします。

宮古島市以外の居住地の方の陽性者も見受けられます。離島である宮古島市は、医療体制が脆弱であることをご理解頂き、島外からの不要不急の渡航を自粛頂きますようお願いいたします。渡航される場合については、出発地で事前に PCR 検査を受けて頂くか、那覇空港における PCR 検査を受けて頂きますようお願いいたします。島内においては、陰性であっても、マスクの着用、手指消毒、三密を避ける行動等、感染対策を徹底して頂きますようお願いいたします。

ゴールデンウィーク前に、大変厳しい状況となりましたが、県内で感染力の強い変異株の検出もされていることから、危機感を強くもち、学校や職場等集団生活の場においても、また各ご家庭においても感染対策を徹底し、感染拡大を食い止めるために今一度、市民の皆様のご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。